

医学系研究の実施について

当院では以下の臨床研究を実施しております。

人を対象とする医学系研究においては、診療情報を利用させていただくことがあります。このような場合、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針に基づき、対象となる患者さんから直接同意を頂く代わりに、研究に用いられる情報の利用目的を含むその研究についての情報を公開し、研究が実施されることについて患者さん(ご家族を含む)が拒否できる機会を保障することが必要とされています。

ご自身(ご家族を含む)の診療情報を研究に使用してほしくない方や、研究の内容について知りたいことがある場合は、各研究の情報公開文書に記載されている「お問い合わせ窓口」へご連絡下さい。なお、研究に使用してほしくない等の申し出を行うことを理由に、診療で不利益を受けることはありません。

課題名	当院入院のインフルエンザウイルス感染症患者を対象とした抗インフルエンザ薬の使用調査
1. 研究の対象	2023年11月～2024年3月に当院入院でインフルエンザの治療を受けられた方
2. 研究目的・方法	インフルエンザウイルス感染症(以下、インフルエンザ)は自然軽快傾向のみられるものから生命の危機におよぶ症状まで幅広い臨床像を呈する疾患である。特に高齢者や幼児、妊婦、基礎疾患を有する人は、重症化リスクを有しており、注意が必要である。2020年からの新型コロナウイルス感染症(COVID-19)流行により感染対策も強化され、それに伴いインフルエンザ感染が抑えられていた。今シーズン(2023～2024年)は通年の流行時期より早期からの流行がみられ、感染者数の増加があった。抗インフルエンザウイルス薬は内服薬・吸入薬・点滴があり、適切な治療効果を得るためには患者の状態に合った薬剤の選択が必要であり、またインフルエンザの合併症や重症化を防ぐためには、患者自身が持つリスクの正確な判断が必要である。今後の薬剤の適正使用に活かすべく、2023年11月～2024年3月でインフルエンザの病名で当院入院となった患者を対象として、使用した抗インフルエンザウイルス薬の種類、患者背景などについて調査する。
3. 研究に用いる試料・情報の種類	研究対象の年齢、病歴、入院中に処方された薬剤、併用薬 等
4. 外部への試料・情報の提供	該当なし
5. 研究組織	該当なし
6. お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 研究責任者: 〒565-0006 大阪市西区江之島2-1-54 TEL 06-6443-3446(代表) 公益財団法人日本生命済生会 日本生命病院 薬剤部 橋爪 香

公益財団法人日本生命済生会 日本生命病院 倫理委員会

倫理委員会承認番号: 2024-007

表示期間 2024年11月4日まで